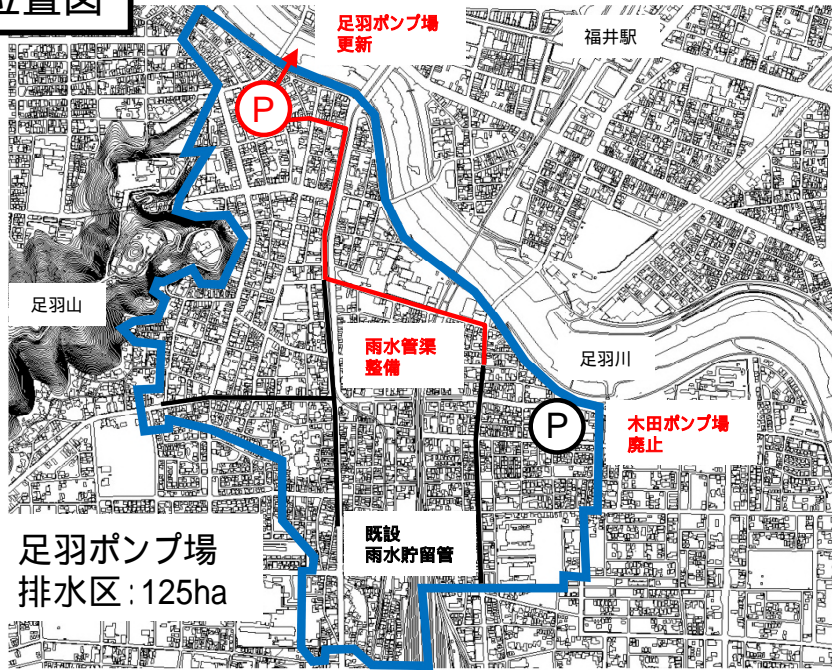


足羽ポンプ場更新事業（福井市）

足羽ポンプ場は昭和26年の供用開始から70年を経過し、老朽化が進行。
また、足羽ポンプ場が排水する区域では、過去に大規模な浸水被害が発生。
このため、足羽ポンプ場を更新し、現行の耐震基準に適合。
○さらに、同排水区の木田ポンプ場を廃止・統合すると共に排水能力を向上させ、浸水被害を軽減。

位置図



平成24年9月6日発生豪雨による被害状況



62.5mm/hの豪雨により、浸水被害が発生。

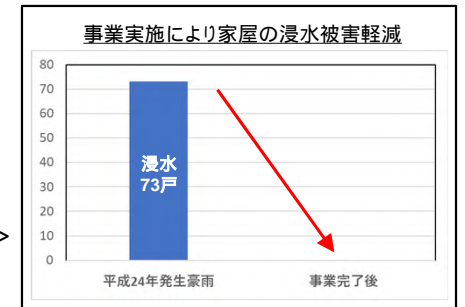
床下浸水: 73戸

事業の効果

平成24年9月6日発生豪雨と同規模の豪雨に対して、浸水被害を軽減。

<平成24年9月6日発生豪雨の被害軽減効果>
床下浸水戸数 73戸以下に軽減

整備効果



事業概要

事業内容 : 鉄筋コンクリート造 地上2階 地下3階
延床面積 3,099m² 建築面積 574m²
雨水ポンプ能力 8.635m³/s
雨水管渠 L=1,244m

全体事業費 : 約194.8億円

事業期間 : 令和2年度 ~ 令和12年度

